

# 沖縄県立宮古病院給食業務委託

## 入札説明書

令和 8 年 3 月

沖縄県立宮古病院総務課

## 1 競争入札に付する事項

### (1) 件名

沖縄県立宮古病院給食業務委託

### (2) 契約方法

一般競争入札とする。

ただし、当該入札に係る契約は、「沖縄県長期継続契約を締結することができる契約を定める条例」に基づく長期継続契約であり、翌年度以降において本契約に係る予算が減額又は削除された場合は、当該入札による契約は解除するものとする。

### (3) 契約期間

令和 8 年 4 月 1 日から令和 10 年 3 月 31 日まで

### (4) 仕様等

別紙「仕様書」のとおり。

### (5) 入札金額

ア 入札金額は、24 ヶ月（2 年）の委託料とする。

イ 入札者は、消費税に係る課税事業者であるか免税業者であるかを問わず、見積もった金額から消費税を除いた金額を記載すること。

### (6) 落札金額

入札金額に消費税額を加算した金額（当該金額に 1 円未満の端数があるときは、その端数金額を切り捨てるものとする。）をもって落札金額とする。

## 2 入札に参加する者に必要な資格

(1) 沖縄県立病院競争入札参加資格登録要領に基づく「県立病院入札参加資格登録業者名簿」の「3. 給食業務」に登録されている者であること。

(2) 過去 2 年度以内に病院施設が委託するまたはこれと類似する実績を有する者であること。

(3) 地方自治法施行令（昭和 22 年政令第 16 号）第 167 条の 4 第 1 項に規定する者及び同条第 2 項各号のいずれかに該当すると認められる者で、知事が定める入札参加停止期間を経過した者であること。

(4) 一般競争入札参加資格確認申請期日から入札日までの間において、沖縄県の指名停止、または指名除外の措置を受けていない者であること。

(5) 会社更生法（平成 14 年法律第 154 号）に基づく更生手続き開始の申立てがなされている者、又は民事再生法（平成 11 年法律第 225 号）に基づき民事再生手続き開始の申立てがなされている者ではないこと。

(6) 暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律（平成 3 年法律第 77 号）第 2 条第 2 号に規定する暴力団、同法第 2 条第 6 号に規定する暴力団員（以下「暴力団員」という。）又は法人であってその役員が暴力団員ではないこと。

(7) 沖縄県内に営業所を有する者であること。

## 3 一般競争入札に参加することができない者

地方自治法施行令（昭和 22 年政令第 16 号）第 167 条の 4 第 1 項に規定する者及び同条第 2 項各号のいずれかに該当すると認められる者で、その事実があった後 3 年間の範囲で知事が定める入札参加停止期間を経過していない者

## 4 入札参加資格の申請方法等

本件に係る入札に参加を希望する者は、次に掲げる書類を申請期間内に次の場所に提出し、入札参加資格の有無について確認を受けなければならない。なお、期限までに申請書および資格確認資料を提出しない者、ならびに競争参加資格がないと判断された者は、本入札に参加す

ることができない。

(1) 提出書類

- ア 一般競争入札参加資格確認申請書（第 1 号様式）
- イ 入札参加資格の登録を申請する日前の直近 2 年間の都道府県民税及び事業税に関し滞納がないことを証する書類
- ウ 同種・同規模の履行実績（第 2 号様式）及び実績を証する契約書の写し
- エ 誓約書

(2) 提出先

沖縄県立宮古病院 総務課 設備・調達係  
〒906-0013 沖縄県宮古島市平良字下里 427 番地 1  
電話番号 0980-72-3151

(3) 提出期間

この公告の日から令和 8 年 3 月 16 日（月曜日）まで（土曜日、日曜日及び休日を除く。）とし、それぞれの日の午前 9 時から午後 5 時までとする。

(4) 提出方法

持参もしくは郵送（書留もしくは特定記録郵便による）で提出すること。FAX 及び電子メールによる提出は受け付けない。なお提出された書類は返却しない。

(5) 入札参加資格の確認結果通知

電話又は書面により通知する。

(6) 資格の有効期間

この公告に基づき資格を取得してから契約締結日までとする。

(7) 資格審査事項の変更

入札参加の資格を有する者は、当該資格の有効期間内に次に掲げる事項に変更があったときは、遅延なく資格審査申請事項変更届出（任意様式）を提出しなければならない。

- ア 商号または名称
- イ 住所または所在地および電話番号
- ウ 氏名（法人にあっては、代表者の氏名）
- エ 使用印鑑
- オ 法人にあっては資本金

(8) 資格の取り消し等

- ア 入札参加の資格を有する者が、3 に掲げる者に該当するに至った場合においては、当該資格を取り消し、又はその事実があった後、県が定める期間は競争入札に参加させない。
- イ 入札参加資格を取り消したときは、当該者にその旨を通知する。

5 入札執行の日時及び場所

令和 8 年 3 月 19 日（木） 午前 11 時 30 分 県立宮古病院 3 階講堂

6 入札執行人及び立会人

沖縄県立宮古病院総務課職員

7 契約に関する事務を担当する部門の名称及び所在地

(1) 名称

沖縄県立宮古病院総務課設備・調達係

(2) 所在地

沖縄県宮古島市平良字下里 427 番地 1

- 8 契約の手続きにおいて使用する言語及び通貨  
日本語及び日本国通貨に限る。

9 入札保証金

(1) 入札保証金の額

入札保証金の額は、見積もる契約希望金額の 100 分の 5 以上とする。

(2) 入札保証金の納付方法

入札保証金の納付は、沖縄県立宮古病院の発行する納付書により現金を金融機関で納付し、領収書の写しを入札日時までに提出することとする。納付書の発行を希望する者は、令和 8 年 3 月 16 日（月）までに沖縄県立宮古病院総務課に別紙「入札保証金納付書発行依頼書（第 3 号様式）」及び「債務者登録票（第 4 号様式）」を提出すること。

(3) 入札保証金の免除

入札保証金は、次のいずれかに該当するときは、その全部又は一部の免除を受けることができる。免除の適用を受ける者は、令和 8 年 3 月 16 日（月）までに別紙「入札保証金免除規定に該当する契約実績一覧」と該当する契約書の写し、または入札保証契約書を添付し、提出すること。

ア 過去 2 年以内に、国（独立行政法人、公社及び公団を含む。）又は地方公共団体とこの入札に付する事項と種類及び規模をほぼ同じくする契約を数回以上にわたって締結し、これらをすべて誠実に履行した証明書を提出した場合

イ 保険会社との間に沖縄県立宮古病院を被保険者とする入札保証保険契約を締結し、その証書を入札開始時刻 30 分前までに提出した場合

(4) 入札保証金の還付

入札保証金は、原則として落札決定後に還付する。ただし、落札者の入札保証金は契約保証金に充当することができる。

(5) 入札保証金の不還付

落札者が落札決定の日から 7 日以内に契約を締結しないときは、その落札は無効とし、入札保証金は沖縄県立宮古病院に帰属するものとする。

(6) その他

その他不明な点については、宮古病院総務課担当者に問い合わせるものとする。

10 入札書に記載する金額

- (1) 入札者が見積もる各単価（消費税抜き）に以下に記載する契約期間の朝食、昼食、夕食及び保存食の予定食数を乗じて得た金額、1 月あたりの管理費（消費税抜き）に契約月数 24 ヶ月を乗じて得た金額と実費請求で契約締結予定の濃厚流動食、付加用補助食品及び増粘剤等並びに消耗品の合計金額を入札書には記載する。

実費請求で契約締結予定の濃厚流動食、付加用補助食品及び増粘剤等並びに消耗品については、発注者（病院）が契約期間に見込む予定金額を入札書に記載することを留意のうえ、入札に参加すること。

ア 予定食数

- (ア) 朝食 136,920 食
- (イ) 昼食 134,496 食
- (ウ) 夕食 139,584 食
- (エ) 保存食 730 食

イ 濃厚流動食、付加用補助食品及び増粘剤等並びに消耗品の契約期間予定金額  
26,154,410 円

- (2) 入札金額については、仕様書にある業務に要する一切の費用を含めた金額とする。

- (3) 落札決定にあたっては、入札書（第5号様式）に記載された金額に当該金額の100分の10に相当する金額を加算した金額（当該金額に1円未満の端数があるときは、その端数金額を切り捨てた金額）をもって落札価格とするので、入札者は、消費税及び地方消費税に係る課税事業者であるか免税事業者であるかを問わず、見積もった契約希望金額の110分の100に相当する金額を入札書に記載すること。

#### 11 入札の無効

次の入札は、無効とする。なお、無効入札をした者は、再度の入札に加わることはできない。

- (1) 入札参加資格のない者のした入札
- (2) 同一人が同一事項についてした2通以上の入札
- (3) 2人以上の者から委任を受けた者が行った入札
- (4) 入札書の表記金額を訂正した入札
- (5) 入札書の表記金額、氏名、印影又は重要な文字が誤脱し又は不明な入札
- (6) 入札条件に違反した入札
- (7) 談合その他不正の行為があった入札
- (8) 入札保証金が所定の金額に達しない者の行った入札

#### 12 最低制限価格

本入札は最低制限価格を設けない。

#### 13 落札者の決定方法

- (1) 有効な入札書を提出した者で、予定価格の制限の範囲内で最低の価格をもって申込みをしたものを落札者とする。
- (2) 落札となるべき同価格の入札をした者が二人以上あるときは、直ちに当該入札者にくじを引かせ、落札者を決定する。この場合において、当該入札者のうち開札に立ち会わない者又はくじを引かない者があるときは、これに代えて当該入札事務に関係のない職員にくじを引かせることとする。
- (3) 落札者がいない場合は直ちに再度入札を行う。（再度入札は2回とし1回目をあわせ計3回の入札を実施する。）
- (4) 再度入札を行っても落札者がいない場合は、地方公営企業法施行令第21条の13第1項第8号の規定に基づき、随意契約ができるものとする。

#### 14 契約保証金

落札者は、沖縄県病院事業局財務規程第133条の規定により、契約金額の100分の10以上の契約保証金又はこれに代わる担保を納付又は提供すること。ただし、次の各号の一に該当すると認められる場合は契約保証金の全部または一部の納付を免除することができる。

- (1) 過去2年以内に、国（独立行政法人、公社及び公団を含む。）又は地方公共団体とこの入札に付する事項と種類及び規模をほぼ同じくする契約を数回以上にわたって締結し、これらをすべて誠実に履行した者について、その者が契約を履行しないこととなるおそれがないと認められるとき。
- (2) 保険会社との間に沖縄県立宮古病院を被保険者とする履行保証保険契約を締結し、その証書を提出するとき。

#### 15 質問事項

- (1) 質問事項がある場合は、正式な文書（記名、捺印）にて令和8年3月6日（金）までに上記4の場所に直接持参又は郵送（当該期日までに到達するものに限る。）して行う。

(2) (1)の質問に対する回答については、文書にて入札参加者全員に配布する。

16 労働関係法令の遵守について

入札に参加しようとする者は、下記事項を満たす旨を書面にて提出しなければならない。

- (1) 社会保険（労働保険、健康保険及び厚生年金保険）に加入する義務がある者については、これらに加入していること。
- (2) 雇用する労働者に対し、最低賃金額以上の賃金を支払っていること。
- (3) 労働関係法令を遵守すること。

17 添付書類

別添様式を参照